







心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ（橈骨動脈穿刺）

※検査・治療内容によって時間が前後する場合があります。

	検査前日	（検査前）	検査当日	（検査後）	検査1日後、2日後
目標	検査について理解できる		穿刺部に問題が無い 胸部症状・所見がない バイタルサインが安定している		穿刺部に問題が無い 胸部症状・所見がない バイタルサインが安定している 急激な腎機能低下がない
点滴 内服 処置	動脈の触れを確認するために、マジックで印をつけます 内服： インスリン： 点滴： 	検査前より点滴を行います(前日から点滴をする方もいます) 検査当日、抗生物質の内服または点滴があります 検査30分前、もしくは呼ばれたときに安定剤を内服します 内服： 	手首に添えた板は、帰宅して3時間後に看護師がのけます バンドは医師が徐々に緩めて行きますので、自分でのけないようにして下さい		翌朝には医師がバンドをのけます 
検査	検査前日に入院の方は、採血、レントゲン、心電図、血圧脈波などの検査があります				採血などの検査があります
活動	特に制限はありませんが、看護師の指示に従って下さい	肌着を脱いで、ガウンタイプの病衣に着替えます 検査前に、眼鏡・時計・義歯・アクセサリー・化粧をはずして下さい 車いすで看護師と一緒に検査室に行きます 	検査終了後、刺した部分を止血のためにバンドで圧迫固定します 手首はできるだけ曲げたり、体重をかけたりしないでください 検査後は翌日まではトイレに行く位にしてください		元の安静度に戻ります
食事	病院食を摂取して下さい	朝食： 昼食： 夕食： 	帰宅後、状態が落ち着いていれば、水分や食事の制限はありません 造影剤を排出するために、水分は多めにってください(ただし、水分制限がある方は、制限内で摂取して下さい)		病院食を摂取して下さい
清潔	入浴可能な方は、入浴、シャワー浴をお済ませ下さい				入浴・シャワー浴可能です
排泄		検査前に排尿をすませてください			
その他	医師より検査の説明後、同意書をお渡しします サインをしてナース・ステーションまで提出してください その他分からないことがありましたら、お尋ね下さい		バンドできつく締めるので、指が動かない・痺れる、きつすぎて痛い場合は、すぐにお知らせ下さい また、穿刺部が腫れてきたり、出血してきた場合もすぐにお知らせ下さい その他、胸・頭が痛い、気分が悪いなど、体調に変化がある場合も、すぐにお知らせ下さい		

心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ（大腿動脈穿刺）

※検査・治療内容によって時間が前後する場合があります。

	検査前日	（検査前）	検査当日	（検査後）	検査1日後、2日後
目標	検査について理解できる		穿刺部に問題が無い 胸部症状・所見がない バイタルサインが安定している		穿刺部に問題が無い 胸部症状・所見がない バイタルサインが安定している 急激な腎機能低下がない
点滴 内服 処置	動脈の触れを確認するために、マジックで印をつけます カテーテルを入れる部分の清潔のために、 足のつけ根の除毛をします 内服： インスリン： 点滴： 	検査前より点滴を行います(前日から点滴をする方もいます) 検査当日、抗生物質の内服または点滴があります 検査30分前、もしくは呼ばれたときに安定剤を内服します 内服： インスリン： 	検査終了後、刺した所はしっかりと圧迫固定し、止血のため砂袋を乗せます 帰室後、3～4時間後に砂袋を看護師がのけます 圧迫帯は医師がのけますので、自分でのけないようにして下さい		翌朝、医師にて圧迫帯を外します 
検査	検査前日入院の方は、採血、レントゲン、心電図、血圧脈波などの検査があります				採血などの検査があります
活動	特に制限はありませんが、看護師の指示に従って下さい	肌着を脱いで、ガウンタイプの病衣に着替えます 検査前に、眼鏡・時計・義歯・アクセサリ・化粧をはずしてください 血栓予防のために弾性ストッキングを履きます ベッドで看護師と一緒に検査室に行きます	起きあがったり、足を曲げたりしては絶対いけません 医師の指示に従い、徐々に安静が解除になっていきますので、 どのくらい動いて良いかは、看護師にお尋ね下さい		安静解除になってない方は、朝食時は座って食事をして良いですが、立ってはいけません 医師の診察後に動けるようになります動けるようになれば、弾性ストッキングを外して良いです
食事	病院食を摂取して下さい	朝食： 昼食： 夕食： 	帰室後、状態が落ち着いていれば、水分や食事の制限はありません。 造影剤を排出するために、水分は多めにとってください (ただし、水分制限がある方は、制限内で摂取して下さい) 		病院食を摂取して下さい 
清潔	入浴可能な方は、入浴、シャワー浴をお済ませ下さい				穿刺部に異常がなければ入浴・シャワー浴可能です
排泄		検査前に尿の管を入れます			動けるようになれば尿の管をはずします
その他	医師より検査の説明後、同意書をお渡しします。 サインをしてナース・ステーションまで提出してください T字帯(ふんどし)を売店で購入して看護師にお渡し下さい		穿刺部が腫れてきたり、出血してきた場合すぐにお知らせ下さい その他、 胸・頭が痛い、気分が悪いなど、体調に変化がある場合も、すぐにお知らせ下さい		

心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ（橈骨動脈穿刺・大腿静脈）

※検査・治療内容によって時間が前後する場合があります。

	検査前日	（検査前）	検査当日	（検査後）	検査1日後、2日後
目標	検査について理解できる		穿刺部に問題が無い 胸部症状・所見がない バイタルサインが安定している		穿刺部に問題が無い 胸部症状・所見がない バイタルサインが安定している 急激な腎機能低下がない
点滴	動脈の触れを確認するために、マジックで印をつけます	検査前より点滴を行います (前日から点滴をする方もいます)	手首に添えた板は、帰室して3時間後に看護師がのけます	翌朝には医師が手のバンドをのけます	翌朝には医師が手のバンドをのけます
内服	カテーテルを入れる部分の清潔のために、足の付け根の除毛をします	検査当日、抗生物質の内服または点滴があります	バンドは医師が徐々に緩めて行きますので、自分でのけないようにして下さい	足の穿刺部の圧迫帯は医師が外します	足の穿刺部の圧迫帯は医師が外します
処置	内服： インスリン： 点滴：	検査30分前、もしくは呼ばれたときに、安定剤を内服します 内服： インスリン：	検査終了後、刺した所はしっかりと圧迫固定をし、止血のため砂嚢を乗せます 帰室後3時間後に砂嚢を看護師がのけます	検査終了後、刺した所はしっかりと圧迫固定をし、止血のため砂嚢を乗せます 帰室後3時間後に砂嚢を看護師がのけます	検査終了後、刺した所はしっかりと圧迫固定をし、止血のため砂嚢を乗せます 帰室後3時間後に砂嚢を看護師がのけます
検査	検査前日に入院の方は、採血、レントゲン、心電図、血圧脈波などの検査があります				採血などの検査があります
活動	特に制限はありませんが、看護師の指示に従って下さい	肌着を脱いで、ガウンタイプの病衣に着替えます 検査前に眼鏡・時計・義歯・アクセサリー・化粧をはずして下さい 血栓予防のために弾性ストッキングをはきます ベッドで看護師と一緒に検査室に行きます	検査終了後、刺した部分を止血のためにバンドで圧迫固定します 手首はできるだけ曲げたり、体重をかけたりしないでください 起き上がったたり、足を曲げたりしては絶対いけません 医師の指示に従い、徐々に安静が介助になっていきますので	安静解除になっていない方は、朝食は座って食事をして良いですが、立ってはいけません 医師の診察後に動けるようになります 動けるようになれば弾性ストッキングを外して良いです その後、元の安静度に戻ります	安静解除になっていない方は、朝食は座って食事をして良いですが、立ってはいけません 医師の診察後に動けるようになります 動けるようになれば弾性ストッキングを外して良いです その後、元の安静度に戻ります
食事	病院食を摂取して下さい	朝食： 昼食： 夕食：	帰室後、状態が落ち着いていれば、水分や食事の制限はありません 造影剤を排出するために、水分は多めにとってください (ただし水分制限がある方は、制限内で摂取して下さい)	帰室後、状態が落ち着いていれば、水分や食事の制限はありません 造影剤を排出するために、水分は多めにとってください (ただし水分制限がある方は、制限内で摂取して下さい)	病院食を摂取して下さい
清潔	入浴可能な方は、入浴、シャワー浴をお済ませ下さい				入浴・シャワー浴可能です 
排泄		検査前に排尿をすませてください (場合によっては、尿の管を入れます)	検査後、もしくは安静解除後に尿の管を抜きます		
その他	医師より検査の説明後、同意書をお渡しします サインをしてナース・ステーションまで提出して下さい T字帯（ふんどしを）売店で購入して看護師にお渡し下さい		手をバンドできつく締めるので、指が動かない・痺れる、きつすぎて痛い場合は、すぐにお知らせ下さい また、穿刺部が腫れてきたり、出血してきた場合もすぐにお知らせ下さい その他、胸・頭が痛い、気分が悪いなど、体調に変化がある場合も、すぐにお知らせ下さい		